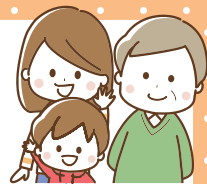




第14回

みんなで知ろう♪

認知症



こんにちは。認知症地域支援推進員の竹内です。8月20日に開催された曾於市社会福祉大会で、きいれ浜田クリニック院長で認知症サポート医である濱田努氏の「認知症と人権～知らない間に人権侵害していませんか?～」と題した講演を聞いてきました。

濱田先生は小学生の頃に認知症の祖母を亡くされ、その時の自分や家族の感情・体験が認知症に関する活動につながっているそうです。私は講演の中で先生が話された「優しかった祖母が“こんなに変わってしまった”と家族間がぎくしゃくしてきました。認知症は忘れるのではなく“覚えられない”状態です。それが分かっていたら、祖母に違う対応ができたのではないか」という話が印象に残りました。認知症は覚えることが難しいと理解して「さっきも言ったよね。何度も聞かないで。」という対応ではなく本人の気持ちに寄り添い、優しい言葉で伝えることが大事だと教わりました。皆さんも講演会に参加してみたり、認知症サポーター養成講座を受講して学んでみませんか? ?

認知症は脳の病気なので年齢を重ねると症状が現れやすくなります。認知症について正しく理解し先入観を持たず、自分事として考えていけるといいですね!



相談窓口・活動内容のお問い合わせ

【福祉介護課 地域・高齢者支援係】

☎ 0986-76-8807

【曾於市地域包括支援センター】

☎ 0986-76-8824

「最近、物忘れが気になる」など、心配や不安があったらお気軽にご相談ください。



わたしたち末吉町「原口体操教室」です

【お問い合わせ】福祉介護課 地域・高齢者支援係 ☎ 0986-76-8807



原口体操教室の自慢は整体の先生がいること! 膝の痛み・足の痺れなどに「この体操をしてみてもは?」とアドバイスがもらえることも。おしゃべりサロンメンバーもいるので休憩はおしゃべりタイムです。体操を基本に、時には日帰りバス旅行やそば打ちなどのレクリエーション活動も取り入れながら楽しい月曜日を過ごしています。興味がある方はぜひ一緒に体操をしてみませんか?

わたしたちの教室の
キラリさん★
三島 トシ子さん

最高齢で体の柔らかさは教室で1番。1年前に車の免許を返納しシニアカーで来ています。思いやりバスを乗り継いで大好きなメセナ温泉まで出かけたりととても活動的です。畑には松葉牡丹やコスモスなどを植え、地域の人たちを楽しませてくれています。



次回は大隅町の「かっがの体操教室」です。お楽しみに♪